

虎姫小学校からの報告

「みずすまし」水生生物調査結果表

調 査 場 所 名 (No.)				No.1			No.2				No.3				
月 日 時 刻				7月12日 10時20分			9月25日 13時30分								
天 気				晴れ			曇り								
水 温 (°C)				22.0 °C			20.0 °C								
気 温 (°C)				30.0 °C			23.0 °C								
川 幅 (m)				2.0 m			2.0 m								
河 川 名				姉川支流			姉川支流								
生 物 を 採 取 し た 場 所				川の中央			川の中央								
水 深 (cm)				30.0 cm			30.0 cm								
流 速 (cm / s)				20.0 cm/s			25.0 cm/s								
水 の よ う す		指標生物													
I き れ い	1	カワゲラ類													
	2	ナガレトビケラ・ヤマトビケラ クロツツビケラ類													
	3	ヒラタゲロウ類													
	4	ブユ類													
	5	ヘビトンボ類		○											
	6	ガガンボ類													
	7	サワガニ													
I ・ II 共 通	8	ウスムシ類													
	9	2以外のトビケラ類													
	10	3、14以外のカゲロウ類		●											
II 少しよごれている	11	ヒラ外ロムシ類													
	12	シジミ類													
II ・ III 共 通	13	カワニナ		○			●								
III よごれている	14	サホコカゲロウ													
	15	ヒル類													
	16	ミスムシ													
	17	モノアラガイ		○			○								
III ・ IV 共 通	18	サカマキガイ		○			○								
IV 大変よごれている	19	赤いユスリカ													
	20	イトミミズ類					○								
	21	ハナアブ類													
水 質 判 定 表	水のようすの区分			I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV
	1	みつかった指標生物の 種類の計 (○+●)		2	2	3	1		1	3	2				
	2	みつかった指標生物のうち 一番数の多くあった種類(●)		1	1				1	1					
	合 計 (1欄+2欄)			3	3	3	1		2	4	2				
	判定結果(合計が最も大きい区分)			I ・ II ・ III				III							

活動考察、活動内容等

(1) 調査の概要

本校では、今年度 5 年生の 34 名が水生生物調査員として活動しました。水生生物調査の時間として、1 学期と 2 学期に一度ずつ、計 2 回、約 2 時間ずつ調査を行いました。指標生物によって水質がわかることや生物を採取する際の注意事項などの説明をし、川に入って調査を開始しました。児童は、意欲的に調査活動に取り組み、採取した生き物の名前を確認したり、友達と見せ合ったりしていました。

7 月 12 日(木)

10 : 20 ~ 12 : 15 ごろ

天 気 : 晴れ

気 温 : 30.0℃

水 温 : 22.0℃

川 幅 : 2m

水 深 : 30cm

流れの速さ : 約 20cm/s

場 所 : 虎姫小学校東側の

姉川支流



9 月 25 日(火)

13 : 30 ~ 15 : 20 ごろ

天 気 : 曇り

気 温 : 23.0℃

水 温 : 20.0℃

川 幅 : 2m

水 深 : 30cm

流れの速さ : 約 25cm/s

場 所 : 虎姫小学校東側の姉川支流

(2) 調査結果

<見つかった指標生物>

	7 月	9 月
I きれいに属する指標生物	ヘビトンボ類	なし
I・II 共通に属する指標生物	3・14 以外のカゲロウ類	なし
II 少し汚れているに属する	なし	なし
II・III 共通に属する	カワニナ	カワニナ
III 汚れているに属する	モノアラガイ	モノアラガイ
III・IV 共通に属する	サカマキガイ	サカマキガイ
IV 大変汚れているに属する	なし	イトミミズ

<結果>

I	1 種類	
II	2 種類+1	II・III 共通 カワニナが最も多く生息していた
III	1 種類+1	II・III 共通 カワニナが最も多く生息していた
IV	1 種類	
	1 種類	

<その他の生物>

スジエビ、サワガニ（エビ・カニ類）

ドンコ、ドジョウ、タナゴ（魚類）

オオカナダモ（水草類）

（3） 考察

- （調査表 3・14 以外の）カゲロウ、カワニナが最も多く採取できました。
- 虎姫小学校東側の姉川支流の水質は、「少し汚れている」という判定ができました。
- 昨年と水質は、少し変わっていました。
- 指標生物以外にも、ドンコ、タナゴ、ドジョウ、ザリガニなどいろいろな生き物が見られました。
- 水草は、オオカナダモが見られました。
- パックテストの結果、COD の値は 8 で、「やや汚れている」となりました。



（4） 児童の感想

- 近くの川にこんなたくさんの種類の生き物がいることに驚きました。また機会があれば、自分の住んでいる近くの川などにも調査しに行ってみたいです。
- 普段の勉強より、水生生物の調査活動をしている方がとても楽しかったです。
- 川の中には、いろいろな生き物が一緒にいることがわかりました。
- 実際に発見できて、写真で見るより細かい形をすることができました。
- 何気なく入っている川の底には、たくさんの生き物がいてびっくりしました

(5) 今回採取できた生き物

